

社報(No.628号) 令和 7(2025)年 11 月 1 日 アイ・シー・ティー株式会社

行動指針「慣れと油断は気の緩み ルールを守り 安全確認」「毎日が 新たな決意と実行で 感染予防 健康職場」

秋季全国火災予防運動(11月9日~15日)

全国統一防火標語

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」



様々な火災の中でも、特に住宅で発生する火災で多数の死者が出ています。その出火原因は、たばこ、ストーブ、こんろ、電気機器など、生活する上で身近にある機器が多くを占めます。

いのちを守る 10 のポイント

4つの習慣

- 1.寝たばこは絶対しない、させない。
- 2.ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- 3.こんろを使う時は火のそばを離れない。
- 4.コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- 1.火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- 2.火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 3.火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、 衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- 4.火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- 5.お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 6.防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防災対策を行う。

過労死等防止啓発月間(11月1日~30日)

厚生労働省では、「過労死等防止啓発月間」である 11 月の期間中に、国民への周知・啓発を目的に、各都道府県において過労死等をなくすためのシンポジウムやキャンペーンなどの取組を行います。

過労死等とは・・・

- (1)業務における過重な負荷による脳血管疾患・心臓疾患を原因とする死亡
- (2)業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡
- (3)死亡には至らないが、これらの脳血管疾患、心臓疾患、精神障害

新型コロナウィルス感染症及び

インフルエンザ感染症について

新型コロナウィルス感染症は変異株による感染者数が増加傾向にあります。また、インフルエンザ感染症においても近年流行が前倒しになる傾向で、南半球(オーストラリア)ですでに大規模な流行が確認されており、日本への波及が懸念されていますので、今まで通りの予防対策(手洗い、必要時のマスク、うがい等)をして下さい。

2025年、「放射性廃棄物」の処分プロセスは

どうなっている?

原子力発電の利用についてはさまざまな意見があるものの、原子力発電により発生した「放射性廃棄物」(メディアなどでは、いわゆる"核のゴミ"とよばれることもあり)をどのように処分するか?ということは、私たち全員が考えるべき問題です。放射能レベルの高い「高レベル放射性廃棄物」の処分については、日本は世界各国と同じく「**地層処分」**という処分方法を採用しており、処分地を選定するためのプロセスが丁寧に進められています。日本における放射性廃棄物の処分プロセスは、今どうなっているのでしょうか!



原子力発電により発生した使用燃料は、廃棄物の減容化(容積を減らすこと)・有害度の低減・資源の有効利用のため、その中から再処理工場で再利用できるウラン・プルトニウムが回収されます。

残った廃液は、ガラスに溶かし込んで「ガラス個体」にされます。このガラス個体を「高レベル放射性廃棄物」といいます。その上で、金属の入れ物や緩衝材で覆われ(人工バリア)、地下深くの安定した岩盤の300メートル以上深いところに埋められます(天然バリア)。これが「地層処分」です。これまでほかの処分方法も検討されてきたものの、この地層処分が現時点でもっとも安全で実現可能であるとして、国際的に共通の考え方となっています。

このように、地層処分は国際的に共通の考え方である一方で、処分地選定済みの国はフィンランド、スウェーデン、フランス、カナダ等に留まっています。日本も、ほかの多くの国と同様に、処分地となる場所を選定する途上にあります。選定するにあたっては、十分な時間をかけて、地域の理解を得ながらおこなう必要があるため、丁寧にプロセスが進められています。

現在、3つの自治体で行われている「文献調査」

佐賀県玄海町、北海道の寿都町(すっつちょう)、神恵内村(かもえないむら)の3か所で調査が開始されています。この「文献調査」とはどのようなものでしょうか。最終処分の処分地選定プロセスは、大きく分けて「文献調査」「概要調査」「精密調査」の3つのステップで構成されます。「文献調査」は、住民が最終処分事業や事業が地域にあたえる影響などについて議論をおこなうために、全国規模の文献やデータと地域に即した地域固有の文献やデータが調査・分析された上で、提供されるものです。文献調査は処分



地選定ではあります さん。文献調定にはありません。文献調査 けん。文献調査 」へとの表示のステップ「概要調査」へとも、変調査 は前段階です。